

平成31年

なかに 3月

中谷自治センターだより

～私達の中谷、「今」。そして未来へ～

発行者：中谷自治センター
 センター長：渡辺 光一
 電話番号：0247-26-1457
 FAX：0247-26-3068

<今月の予定>

日	月	火	水	木	金	土
					1 ・子育てサロン 9:30 ・パソコン教室 13:30	2 ・石川地区地域包 括ケアシステムシ ンポジウム 14:00
3 ・いしかわスキッ ズ広場 9:30	4	5 ・ニコニコ会打合 せ(1班) 19:00	6	7 ・高齢者運動教室 9:00	8 ・子育てサロン 9:30	9
10 ・いしかわスキッ ズ広場 9:30 ・レディースセミ ナー閉講式	11	12 ・ニコニコ会3月 例会(1班) 9:30	13 ・企画推進委員会 19:00 ・ニコニコ会総会 19:00	14 ・高齢者運動教室 9:00	15 ・子育てサロン 9:30 ・パソコン教室 13:30	16
17 ・いしかわスキッ ズ広場 9:30 ・双里区総会	18	19	20 ・防犯パトロール 17:30	21 春分の日 ・谷地区、坂路区 総会	22 ・子育てサロン 9:30	23
24 ・中田区、形見区 総会	25 ・休館日 ・まちづくり役員 会 19:00	26 ・福祉部会移動研 修 8:30	27 ・まちづくり年度 末総会 19:00	28 ・高齢者運動教室 9:00 ・自治協議会理事 会 19:00	29 ・子育てサロン 9:30	30 ・区長会分散会 18:00
31 ・区長会分散会						

おかげさまで 30年7月11日で開店三周年 あなたの健康を第一に!



手作り
惣菜・弁当
オードブル

食彩 あすか

水・木・金
11:00 ~ 17:00



予約電話・ファックス 0247-26-8588

自治協議会からのお知らせ

- ・各部会より3月20日までに、30年度の活動報告と31年度の活動計を事務局へ提出をお願いします
- ・自治協議会総会は4月21日 午後1時30分より自治センターにて

中谷地区新年互礼会開催

1月25日、マーヴェラス末広に於いて、平成31年中谷地区新年互礼会が開催された。町長、地元町議を来賓に向えて、区長会、副区長会、民生児童委員、企画推進委員、各種団体役員等、42名が出席しました。根本形見区長の進行で、大和田区長会長の年頭のあいさつで始まり、参加者全員の自己紹介の後懇親会に入り、地域の課題等の話題で時間の過ぎるのも忘れる程話が盛り上がりました。





☆東洋大学 酒井監督講演会☆

1月23日、石川町、教育委員会、体育協会共催の講演会が、町総合体育館で開催された。小、中、高校生から大人まで約170名の参加で講演と実技指導で、講師は東洋大学陸上競技部長距離部門監督酒井俊幸氏、また、箱根駅伝で活躍した、同大の相沢晃、西山和弥選手も同行、ストレッチを中心とした準備運動の指導を受けたが競技前の準備運動の大切さを再認識させられた時間となりました。酒井監督の講演の中では、子どもの頃から日常生活の当たり前のことを、きちんと出来なければ、強い長距離選手にはなれないとの話を小、中、高校生は聞き入っていました。

☆元気に中谷長寿会連合会新年会☆

1月30日、塩田町長、地元3町議を来賓に迎え46名の会員の皆さんの参加により、マーヴェラス末広に於いて中谷長寿会連合会の新年会が開催された。和やかに談笑しながら酒を酌み交わした後、のど自慢が多く、多数の方のカラオケの申込があり、自慢ののどを聴かせました。最後に新年会恒例の運試し「大抽選会」が行われ、空くじなしで全員に豪華賞品が当たり、くじ引くごとに会場が盛り上がりました。



☆和やかに 中谷地区ボーリング大会☆

2月3日、参加者64名、8チームで中谷地区第3回ボーリング大会が、鏡石空港ボウルに於いて開催された。参加者は昨年と同数であったが、チーム数は1チーム減になった。和気あいあいとした雰囲気の中元気にプレー、ストライクが出るたび歓声が上がリ、好プレーが続出、ハイスコアが出ました。成績は下記の通りです。

- ・優勝 形見区チーム
- ・2位 坂路区チーム
- ・3位 本宮区チーム
- ・HG賞 齊藤 幸樹さん ・BB賞 水野 だいich君



☆賑わった 寒そばまつり☆

石川そば同好会の皆さんの手打ちによる、第2回寒そばまつりが2月20日、中谷自治センターに於いて開催された。

今年は長沼産の玄そばを製粉して手打ち、昨年と同じく鶏でダシを取った温かいつゆで鶏ざるそばとして提供された。大変美味しいそばが評判のそばまつりで、今年も町内外から大勢のリピーターが見え、寒そばの味を堪能しておりました。そば同好会の皆さん前日からの準備、お疲れさまでした。



☆元気にニコニコ会2月例会☆

4班によるニコニコ会例会が、会員22名の参加で2月12日開催された。ボランティア9名(歌い手6名、踊り手3名他)により歌謡曲12曲が披露され、芳柳流の皆さんによる日本舞踊も6曲披露され、会員の皆さん楽しく、見たり聞いたりしました。最後に矢内さんによる健康体操で全員が元気に体を動かした。



中谷之民話 《昔 話》

「だいくう寺」考証

大字形見に字「大工内」がある。正しくは「だいくうち」であるが訛って「だいくうじ」と呼んでいる。ここが「だいくう寺」跡である事を基に考証してみたい。

「だいくう寺」の縁起、寺名、宗派、寺規模などを証する古文書皆無のためしる術もない。正式には「大空寺」と呼んだのではなかろうか。というのは明治三～四年の地租改正の際に由緒不明の地名は同音読みの字をもってあてて新地名を作った事実が所々にあるからである。

現に中田の馬込め→孫目。貝吹内→皆室内など。他村でも堂坂→道坂。法事堂→宝司頭など多くの例を見る事が出来る。こうした事例から推考するに「だいくう寺」→「大空寺」もまんざらではなかろうと思う。以下仮称大空寺としてその所在を解明してみたい。大空寺は今の斎藤照雄氏宅の左の窪地(俗に寺入りという)の現畑地にあったといわれる。それは陽向きもよく湧水もあり居住するに好適だと見られるからであり、ここにある溜水「タナイ」は昔そのままの形であり古くから近隣共同の種もみを浸す池となって今に至っている。「タナイ」とは「種井」のことであり大空寺の用水池であろう。

大空寺は昔時火災に遭い本堂を全て灰尽に帰し庫裏が残ったものを斎藤氏の祖先が買い受けて現在の住宅に改造したという。もとは土台もなく柱も丁刃削りであったという。

また、明治三十九年に形見地区の耕地整理が行われたが、このとき飛鳥川から大空寺に向かって杉の古株が二列に並んでいたのを掘り起こしたというし、さらに鈴木由蔵氏が井戸掘の折にも地下に古杉が立ちならび遠く飛鳥川まで続いていたとの想定もあながち無理でもあるまい。

さらにまた、斎藤氏宅右後側の大石の上に板碑が九基も集められていることも寺の所在と何か関係づけられそうだ。ともあれ大空寺の寺名、宗派、寺規模など今後の研究を期してやまない。

その後昭和六年発行の中谷村郷土読本(中谷小学校編)に「大空寺」の活字を見い出した。